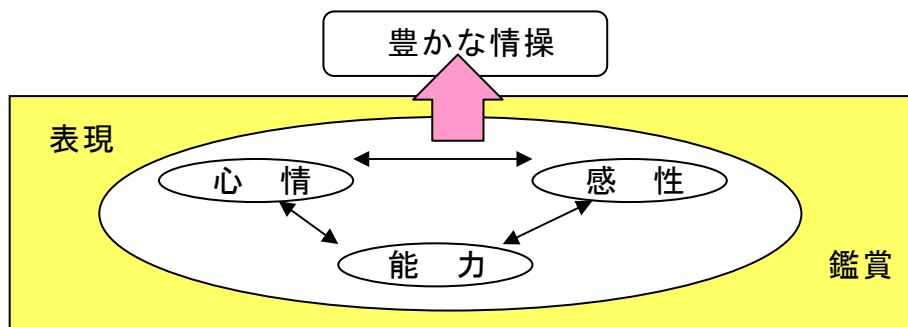


## ○ 音楽科の目標はどのように変わったか。

### 1 音楽科の目標

音楽科の目標は、基本的にはこれまでの理念を引き継いでおり変更していない。

表現及び鑑賞の活動を通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てるとともに、音楽活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う。



### 2 学年の目標

学年の目標は、各学年とも3項目とし、それぞれ次のような観点に基づいて設定されている。

- (1) 音楽活動に対する興味・関心、意欲を高め、音楽を生活に生かそうとする態度、習慣を育てること。
- (2) 基礎的な表現の能力を育てること。
- (3) 基礎的な鑑賞の能力を育てること。

なお、学年の目標及び内容は、学校や児童の実態等に応じた弾力的な指導を効果的に進めることができるように、**現行と同様に2学年まとめて示してある。**

〈低・中・高学年の目標〉 ※ (下線部は、現行との変更箇所)

第1学年及び第2学年	第3学年及び第4学年	第5学年及び第6学年
(1) <u>楽しく音楽にかかわり</u> 、音楽に対する興味・関心をもち、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。	(1) 進んで音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。	(1) 創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
(2) 基礎的な表現の能力を育て、音楽表現の楽しさに気付くようにする。	(2) 基礎的な表現の能力を伸ばし、音楽表現の楽しさを感じ取るようにする。	(2) 基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わうようにする。
(3) 様々な音楽に親しむようにし、 <u>基礎的な鑑賞の能力</u> を育て、 <u>音楽を味わって聴く</u> ようにする。	(3) 様々な音楽に親しむようにし、 <u>基礎的な鑑賞の能力</u> を伸ばし、 <u>音楽を味わって聴く</u> ようにする。	(3) 様々な音楽に親しむようにし、 <u>基礎的な鑑賞の能力</u> を高め、 <u>音楽を味わって聴く</u> ようにする。

### 〈改善のポイント〉

- ・ (1)の「楽しい音楽活動を通して」を「**楽しく音楽にかかわり**」と改めたのは、中学年及び高学年との表記の整合を図るとともに、一人一人が自ら歌ったり楽器を演奏したり、音楽を聴いて心から楽しんだりして音楽に対する興味・関心を育てていくことを重視したからである。
- ・ (2)の目標から「**リズム(低学年), 旋律(中学年), 音の重なりや和声の響き(高学年)に重点を置いた活動を通して**」が削除されたのは、新設された〔共通事項〕のアの項目に音楽を特徴付けている要素として各学年ごとに位置付けられたからである。
- ・ (3)に「**基礎的な鑑賞の能力を育て(低学年), 伸ばし(中学年), 高め(高学年), 音楽を味わって聴く**」を付加したのは、音楽を聴いて、音楽を形づくっている要素のかかわり合いや、それによって醸し出される楽曲の気分を感じ取り、味わう能力を培うことの大切さを重視したからである。